

# 企業分析レポート

日本水産株式会社

NIPPON SUISAN KAISHA, LTD.

東京証券取引所 市場第一部 [1332]

会計基準：日本基準

決算日：3月31日（年1回）

分析期間・分析年度

6年間

2013年度（2013年4月1日～2014年3月31日）－ 2018年度（2018年4月1日～2019年3月31日）

株式会社ニチレイ

NICHIREI CORPORATION

東京証券取引所 市場第一部 [2871]

会計基準：日本基準

決算日：3月31日（年1回）

分析期間・分析年度

6年間

2013年度（2013年4月1日～2014年3月31日）－ 2018年度（2018年4月1日～2019年3月31日）

マルハニチロ株式会社

Maruha Nichiro Corporation

東京証券取引所 市場第一部 [1333]

会計基準：日本基準

決算日：3月31日（年1回）

分析期間・分析年度

6年間

2013年度（2013年4月1日～2014年3月31日）－ 2018年度（2018年4月1日～2019年3月31日）

経済学部 経済学科 2年

1811510000

分析グレード グレード2

## 1. 企業の概要

食品会社、特に冷凍食品業界の大手 3 社である「日本水産株式会社」と「株式会社ニチレイ」、「マルハニチロ株式会社」の企業分析を行う。

### 各社の概要

#### 日本水産株式会社

創業：明治 44 年（1911 年）

設立：昭和 18 年（1943 年）

会社が発行する株式の総数：1,000,000,000 株

発行済株数：312,430,277 株

株主：49,499 名

従業員：9,065 名

沿革：

日本水産株式会社は、1911 年 5 月、田村市朗が山口県下関で田村汽船漁業部を創業したことから始まった。

1937 年 3 月、社名を日本水産株式会社に改称した。

1943 年 3 月、水産統制令により、日本海洋漁業統制株式会社を設立し、冷蔵・冷凍・加工・販売部門を帝国水産統制（現在のニチレイ）に譲渡した。

太平洋戦争で船舶など、深刻な被害を被ったが、1952 年 10 月にはマグロを使用したツナソーセージを開発し、本格的に生産を開始した。

2011 年、同社は創業 100 周年を迎え、「水の水道におけるは、水産物の生産配給における理想である」という創業理念に基づき、次の 100 年に向けてさらなる新しい価値の創造・実現を目指している。

また、水産資源の持続的利用と地球環境の保全に配慮し、水産物をはじめとした資源から、多様な価値を創造し続け、世界の人々のいきいきとした生活と希望ある未来に貢献することを経営の基本方針として掲げている。

#### 株式会社ニチレイ

設立：1945 年 12 月 1 日

会社が発行する株式の総数：360,000,000 株

発行済株数：139,925,532 株

株主：18,641 名

従業員：15,710 名

沿革：

1942 年、ニチレイの前身である帝国水産統制が作られた。

そして戦後、民営会社の日本冷蔵として事業を始めた。

その後、消費ブームが起こると、それと同時に食品や冷蔵・水産事業に加えて、畜産や加工食品事業を拡大していき、1960 年代に入ると、徐々に家庭向けの冷凍食品が受け入れられるようになった。

1985 年、新コンセプト「心の満足」をキーワードとして、社名をニチレイに、シンボルマークを「N」に変更し、企業イメージを一新した。

2005 年、各事業領域における意思決定の迅速化をはかるため、持株会社体制へと移行した。

同社は、「暮らしを見つめ、人々に心の満足を提供する」をミッション（使命・存在意義）として掲げ、日本の食生活をより良いものにしていくため、さらなる企業成長を目指している。

### マルハニチロ株式会社

設立：1943 年 3 月 31 日

会社が発行する株式の総数：118,957,000 株

発行済株数：52,656,910 株

株主：67,213 名

従業員：11,276 名

沿革：

1880 年、中部幾次郎が鮮魚仲介運搬を開始した。これがマルハの始まりである。

1993 年、社名を「マルハ（株）」に変更し、2004 年には、「（株）マルハグループ本社」を設立した。

一方、1906 年、堤清六と平塚常二郎が堤商会を設立した。これがニチロの始まりである。

1910 年、カムチャッカで鮭缶詰の生産を開始し、1990 年に社名を「（株）ニチロ」に変更した。

そして 2007 年、（株）マルハグループ本社と（株）ニチロが経営統合し、「（株）マルハニチロホールディングス」が誕生した。

2011 年、本社を豊洲に移転し、2014 年にはグループ内主要 6 社が統合し、「マルハニチロ株式会社」に商号を変更した。

同社は、2018 年度から始まった中期経営計画「Innovation toward 2021」のもと、グローバル領域で水産品、加工品を生産・販売する総合食品会社となることを目指し、企業ブランドの価値向上とさらなる成長を目標としている。

## 各社の事業内容

### 日本水産株式会社

水産事業、食品事業、ファインケミカル事業、物流事業、海洋関連・エンジニアリング事業の 5 事業を行っている。

日本水産は、2030 年に目指す姿を掲げている。

「豊かな海を守り、持続可能な水産資源の利用と調達を推進する」、「安全・安心で健康的な生活に貢献する」、「社会課題に取り組む多様な人材が活躍できる企業を目指す」という 3 つの重要課題を挙げて活動している。

### 株式会社ニチレイ

加工食品事業、水産・畜産事業、低温物流事業、バイオサイエンス事業を行っている。

ニチレイは、「長期保存」、「品質保持」、「食材の再現性」といった特性を持つ“冷力”を事業のコアとして、その特性を活かした事業を展開することで日本の食生活より良くすることを目指している。

## マルハニチロ株式会社

マルハニチログループでは、事業を 11 のユニットに分類し、世界規模で事業価値の最大化を図っている。

漁業・養殖ユニット、水産商事ユニット、荷受ユニット、畜産商事ユニット、海外ユニット、北米ユニット、家庭用冷凍食品ユニット、家庭用加工食品ユニット、業務用食品ユニット、化成ユニット、物流ユニットの 11 事業である。

## 冷凍食品業界の最近の傾向

冷凍食品業界の推移を見ると、2014 年から 2017 年にかけて増加傾向にあることがわかる。その背景には、共働き世帯や単身世帯、高齢世帯の増加があると考えられる。

これらの世帯は、調理時間の短縮や調理の簡便さを求める傾向があるため、冷凍食品の需要が高まったといえるだろう。

実際、ここ数年ではお弁当のおかずとしての利用よりも、食卓への利用の方が増えている。

また近年は、日本国内だけでなく、アメリカやアジア圏を中心とした海外にも市場を拡大しており、さらなる需要拡大が見込まれている。

## その他の冷凍食品業界の企業

テーブルマーク株式会社は、先に挙げた 3 社と同様に、冷凍食品を主力商品として生産している企業である。

また、味の素株式会社や日清食品グループのように、製品の一部として冷凍食品を生産している企業もあり、冷凍食品業界に参入する企業は増加傾向にある。

## 2. 要約財務諸表

日本水産株式会社

[単位: 百万円]

連結貸借対照表	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
資産合計	434,597	461,889	445,707	451,876	484,622	477,913
流動資産	209,717	231,722	217,459	233,087	257,138	247,603
当座資産	80,612	83,947	79,159	98,745	107,350	98,157
固定資産	224,879	230,167	228,247	218,789	227,483	230,309
繰延資産	0	0	0	0	0	0
負債合計	346,839	352,778	331,676	310,671	327,515	311,754
流動負債	196,247	212,327	212,345	216,236	212,869	202,699
短期借入金・リース債務	128,321	140,345	137,932	138,818	115,567	104,593
コマーシャル・ペーパー	0	0	0	0	0	0
1 年内返済社債・ 長期借入金	0	0	0	0	0	0
固定負債	150,591	140,450	119,331	94,434	114,646	109,054
社債	0	0	0	0	0	0
長期借入金・リース債務	129,890	115,761	96,285	70,569	91,351	89,099
純資産合計	87,757	109,111	114,030	141,205	157,106	166,158
資本金	23,729	23,729	23,729	30,685	30,685	30,685
資本剰余金	13,758	13,758	13,758	21,078	21,758	21,757
利益剰余金	23,583	32,309	44,058	56,666	71,663	83,988
自己株式 (減算)	△258	△260	△263	△266	△269	△471
株主資本合計 ①	60,813	69,536	81,282	108,163	123,838	135,960
その他の包括利益 累計額合計 ②	9,527	20,633	13,643	12,809	13,875	10,365
自己資本合計 =①+②	70,340	90,169	94,925	120,972	137,713	146,325
新株予約権	0	0	0	0	0	0
非支配株主持分	17,417	18,941	19,104	20,232	19,392	19,832
負債・純資産合計	434,597	461,889	445,707	451,876	484,622	477,913

## 日本水産株式会社

[単位：百万円]

連結損益及び包括利益 計算書	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
売上高	604,249	638,435	637,164	635,953	683,008	712,111
売上原価	480,237	505,715	504,406	501,371	542,296	573,385
売上総利益	124,011	132,720	132,758	134,581	140,711	138,725
販売費及び一般管理費	110,080	114,609	113,315	111,934	117,222	117,039
営業利益	13,931	18,110	19,442	22,646	23,489	21,685
営業外収益	3,734	7,470	5,829	5,968	3,630	5,559
営業外費用	5,306	4,189	4,575	3,730	2,278	1,887
支払利息＋社債利息	3,277	3,035	2,652	2,172	2,013	1,744
経常利益	12,360	21,392	20,696	24,884	24,840	25,358
特別利益	2,194	3,148	1,624	954	5,330	1,144
特別損失	3,459	3,362	1,379	1,309	3,880	1,898
税金等調整前当期純利益	11,095	21,178	20,941	24,529	26,290	24,605
法人税等合計	5,827	9,255	7,282	8,933	7,975	8,279
当期純利益①	5,267	11,923	13,659	15,596	18,343	16,325
非支配株主に帰属する 当期純利益	1,269	1,364	1,352	1,380	1,009	946
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,998	10,558	12,307	14,216	17,334	15,379
その他の包括利益②	10,754	11,923	△7,630	△543	1,168	△4,036
包括利益 ①+②	16,022	23,112	6,029	15,052	19,512	12,289
親会社株主に係る包括利益	16,011	21,664	5,317	13,381	18,400	11,335
非支配株主に係る包括利益	10	1,447	711	1,670	1,112	953

## 日本水産株式会社

[単位：百万円]

連結キャッシュ・フロー 計算書	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
営業活動によるCF	18,121	22,838	37,395	30,179	28,504	24,693
投資活動によるCF	△11,688	△12,135	△17,051	△7,445	△21,742	△16,803
フリー・キャッシュ・フロー	6,433	10,703	20,344	22,734	6,762	7,890
財務活動によるCF	△11,879	△7,860	△23,141	△11,517	△7,950	△15,956
現金及び現金同等物の換算差額	1,070	427	△224	△91	325	△86
現金及び現金同等物の純増加額	△4,375	3,270	△3,022	11,124	△862	△8,153
現金及び現金同等物の期首残高	18,169	13,801	17,071	14,056	25,181	24,318
現金及び現金同等物の期末残高	13,801	17,071	14,056	25,181	24,318	16,165

## 株式会社ニチレイ

[単位: 百万円]

連結貸借対照表	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
資産合計	318,507	342,014	338,497	346,195	368,675	377,257
流動資産	131,509	138,715	139,383	146,273	155,881	160,554
当座資産	81,185	87,652	90,005	96,976	103,402	108,048
固定資産	186,507	203,299	199,114	199,921	212,794	216,703
繰延資産	0	0	0	0	0	0
負債合計	181,660	189,728	182,973	181,447	198,995	193,451
流動負債	95,537	89,771	95,208	88,816	110,490	99,561
短期借入金・リース債務	19,411	14,992	6,044	5,881	9,816	10,914
コマーシャル・ペーパー	8,000	5,000	0	0	3,000	2,000
1 年内返済社債・ 長期借入金	5,934	3,095	16,191	7,323	14,016	5,202
固定負債	86,122	99,957	87,765	92,631	88,504	93,890
社債	30,000	40,000	30,000	40,000	30,000	40,000
長期借入金・リース債務	42,749	44,580	42,419	36,573	40,912	37,834
純資産合計	136,846	152,286	155,523	164,747	169,680	183,805
資本金	30,307	30,307	30,307	30,307	30,307	30,307
資本剰余金	18,224	18,224	18,237	18,237	7,617	7,617
利益剰余金	81,463	86,991	97,319	112,734	126,510	142,274
自己株式 (減算)	△5,128	△5,148	△6,197	△15,189	△17,432	△17,443
株主資本合計 ①	124,867	130,376	139,667	146,090	147,002	162,756
その他の包括利益 累計額合計 ②	8,431	16,718	10,774	13,050	15,726	14,063
自己資本合計 =①+②	133,298	147,094	150,441	159,140	162,728	176,819
新株予約権	0	0	0	0	0	0
非支配株主持分	3,548	5,191	5,081	5,606	6,951	6,985
負債・純資産合計	318,507	342,014	338,497	346,195	368,675	377,257

## 株式会社ニチレイ

[単位: 百万円]

連結損益及び包括利益 計算書	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
売上高	511,189	519,963	535,351	539,657	568,032	580,141
売上原価	417,928	446,180	454,265	448,516	475,194	486,926
売上総利益	93,261	73,782	81,085	91,141	92,838	93,215
販売費及び一般管理費	77,472	56,376	59,501	61,831	62,940	63,704
営業利益	15,789	17,406	21,583	29,309	29,897	29,511
営業外収益	2,113	1,993	1,704	1,433	2,102	1,753
営業外費用	3,459	2,498	1,893	1,637	1,350	1,399
支払利息+社債利息	1,295	1,138	1,053	954	898	870
経常利益	14,443	16,902	21,394	29,105	30,650	29,864
特別利益	2,347	137	220	468	102	1,085
特別損失	1,432	1,167	1,014	1,756	1,515	1,410
税金等調整前当期純利益	15,357	15,871	20,600	27,818	29,237	29,540
法人税等合計	5,480	4,850	5,933	7,322	8,601	8,773
当期純利益①	9,876	11,021	14,666	20,496	20,635	20,766
非支配株主に帰属する 当期純利益	978	1,504	1,195	1,744	1,538	822
親会社株主に帰属する 当期純利益	8,898	9,516	13,471	18,751	19,097	19,943
その他の包括利益②	4,668	8,987	△6,467	2,172	3,131	△1,809
包括利益 =①+②	14,544	20,008	8,199	22,668	23,767	18,956
親会社株主に係る包括利益	13,131	17,803	7,528	21,030	21,892	18,278
非支配株主に係る包括利益	1,413	2,205	671	1,638	1,874	677

## 株式会社ニチレイ

[単位: 百万円]

連結キャッシュ・フロー 計算書	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
営業活動によるCF	11,073	27,803	37,032	40,828	29,859	31,311
投資活動によるCF	△17,650	△22,362	△14,496	△11,445	△20,269	△17,918
フリー・キャッシュ・フロー	△6,577	5,441	22,536	29,383	9,590	13,393
財務活動によるCF	2,580	△6,098	△20,351	△21,883	△13,749	△9,088
現金及び現金同等物の換算差額	985	562	△847	△156	723	△713
現金及び現金同等物の純増加額	△3,009	△94	1,336	7,343	△3,436	3,591
現金及び現金同等物の期首残高	14,938	11,928	11,833	13,169	20,512	17,076
現金及び現金同等物の期末残高	11,928	11,833	13,169	20,512	17,076	20,668



マルハニチロ株式会社

[単位：百万円]

連結貸借対照表	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
資産合計	151,536	502,016	485,973	501,303	516,843	520,318
流動資産	101,924	274,433	266,043	278,970	295,498	299,359
当座資産	29,466	115,258	112,200	117,455	132,178	126,172
固定資産	49,611	227,582	219,929	222,332	221,345	220,958
繰延資産	0	0	0	0	0	0
負債合計	120,043	392,838	380,306	378,482	376,793	369,938
流動負債	68,006	248,823	252,005	226,214	219,812	203,792
短期借入金・リース債務	48,807	176,444	183,253	149,036	138,199	126,186
コマーシャル・ペーパー	0	0	0	0	0	0
1 年内返済社債・ 長期借入金	0	0	0	0	0	0
固定負債	52,036	144,014	128,301	152,267	156,981	166,145
社債	0	0	0	0	0	0
長期借入金・リース債務	44,264	113,145	98,108	123,172	127,838	137,221
純資産合計	31,492	109,177	105,666	122,820	140,049	150,379
資本金	5,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
資本剰余金	16,729	40,617	39,716	39,767	39,703	39,697
利益剰余金	11,615	17,971	19,922	33,789	47,523	62,113
自己株式（減算）	0	△21	△28	△45	△57	△72
株主資本合計 ①	33,345	78,567	79,610	93,511	107,169	121,739
その他の包括利益 累計額合計 ②	△2,897	10,325	5,587	7,152	8,290	3,614
自己資本合計 =①+②	30,448	88,892	85,197	100,663	115,459	125,353
新株予約権	0	0	0	0	0	0
非支配株主持分	1,044	20,284	20,469	22,156	24,589	25,025
負債・純資産合計	151,536	502,016	485,973	501,303	516,843	520,318

※マルハニチロ株式会社は、2014 年に統合し現在の体制に変更したため、2013 年度のデータは統合前のデータである。

## マルハニチロ株式会社

[単位: 百万円]

連結損益及び包括利益 計算書	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
売上高	264,449	863,784	884,811	873,295	918,820	922,468
売上原価	234,074	756,410	768,242	746,954	793,705	798,618
売上総利益	30,375	107,373	116,568	126,341	125,115	123,849
販売費及び一般管理費	24,919	98,687	99,596	100,033	100,619	102,091
営業利益	5,456	8,686	16,972	26,308	24,497	21,758
営業外収益	2,817	7,627	4,833	4,344	5,816	5,871
営業外費用	1,648	4,479	4,682	2,778	2,397	2,397
支払利息+社債利息	1,481	2,696	2,486	1,953	1,845	1,752
経常利益	6,625	11,834	17,124	27,874	27,917	25,233
特別利益	424	3,180	2,185	302	1,384	4,704
特別損失	843	3,359	6,876	3,544	2,590	3,391
税金等調整前当期純利益	6,206	11,655	12,433	24,632	26,711	26,547
法人税等合計	2,532	2,259	5,653	5,818	7,301	7,624
当期純利益①	3,674	9,395	6,779	18,814	19,409	18,922
非支配株主に帰属する 当期純利益	△55	2,176	2,682	3,368	3,307	2,226
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,730	7,219	4,097	15,446	16,102	16,695
その他の包括利益②	4,475	10,693	△6,334	1,101	2,216	△5,659
包括利益 =①+②	8,150	20,088	444	19,915	21,625	13,262
親会社株主に係る包括利益	8,088	16,310	△641	17,011	17,240	12,020
非支配株主に係る包括利益	61	3,778	1,086	2,904	4,385	1,242

## マルハニチロ株式会社

[単位: 百万円]

連結キャッシュ・フロー 計算書	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
営業活動による C F	△3,980	17,889	30,616	25,969	29,737	16,187
投資活動による C F	△6,765	△7,087	△20,303	△11,097	△14,975	△11,854
フリー・キャッシュ・フロー	△10,745	10,802	10,313	14,872	14,762	4,333
財務活動による C F	10,345	△10,748	△12,127	△13,618	△13,314	△7,863
現金及び現金同等物の換算差額	△83	△37	△142	64	412	△80
現金及び現金同等物の純増加額	△484	15	△1,957	1,318	1,859	△3,611
現金及び現金同等物の期首残高	2,255	1,771	13,951	12,009	13,327	15,187
現金及び現金同等物の期末残高	1,771	13,951	12,009	13,327	15,187	11,575

### 3. 財務分析表

#### 日本水産株式会社

財務分析表	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
収益性分析						
ROE（自己資本純利益率）	5.7%	11.7%	13.0%	11.8%	12.6%	10.5%
売上高最終利益率	0.7%	1.7%	1.9%	2.2%	2.5%	2.2%
自己資本回転率	8.59	7.08	6.71	5.26	4.96	4.87
ROA（総資本経常利益率）	2.8%	4.6%	4.6%	5.5%	5.1%	5.3%
売上高経常利益率	2.0%	3.4%	3.2%	3.9%	3.6%	3.6%
総資本回転率	1.39	1.38	1.43	1.41	1.41	1.49
売上総利益率	20.5%	20.8%	20.8%	21.2%	20.6%	19.5%
売上原価率	79.5%	79.2%	79.2%	78.8%	79.4%	80.5%
売上高営業利益率	2.3%	2.8%	3.1%	3.6%	3.4%	3.0%
短期的支払能力分析						
流動比率	106.9%	109.1%	102.4%	107.8%	120.8%	122.2%
当座比率	41.1%	39.5%	37.3%	45.7%	50.4%	48.4%
長期的支払能力分析						
負債比率	493.1%	391.2%	349.4%	256.8%	237.8%	213.1%
自己資本比率	16.2%	19.5%	21.3%	26.8%	28.4%	30.6%
利息カバー比率	377.2%	704.8%	780.4%	1,145.7%	1,234.0%	1,454.0%
長期運用安定性分析						
固定比率	319.7%	255.3%	240.4%	180.9%	165.2%	157.4%
固定長期適合率	94.3%	92.2%	97.8%	92.8%	83.7%	83.7%

株式会社ニチレイ

財務分析表	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
収益性分析						
ROE（自己資本純利益率）	6.7%	6.5%	9.0%	11.8%	11.7%	11.3%
売上高最終利益率	1.7%	1.8%	2.5%	3.5%	3.4%	3.4%
自己資本回転率	3.83	3.53	3.56	3.39	3.49	3.28
ROA（総資本経常利益率）	4.5%	4.9%	6.3%	8.4%	8.3%	7.9%
売上高経常利益率	2.8%	3.3%	4.0%	5.4%	5.4%	5.1%
総資本回転率	1.60	1.52	1.58	1.56	1.54	1.54
売上総利益率	18.2%	14.2%	15.1%	16.9%	16.3%	16.1%
売上原価率	81.8%	85.8%	84.9%	83.1%	83.7%	83.9%
売上高営業利益率	3.1%	3.3%	4.0%	5.4%	5.3%	5.1%
短期的支払能力分析						
流動比率	137.7%	154.5%	146.4%	164.7%	141.1%	161.3%
当座比率	85.0%	97.6%	94.5%	109.2%	93.6%	108.5%
長期的支払能力分析						
負債比率	136.3%	129.0%	121.6%	114.0%	122.3%	109.4%
自己資本比率	41.9%	43.0%	44.4%	46.0%	44.1%	46.9%
利息カバー比率	1,115.3%	1,485.2%	2,031.7%	3,050.8%	3,413.1%	3,432.6%
長期運用安定性分析						
固定比率	139.9%	138.2%	132.4%	125.6%	130.8%	122.6%
固定長期適合率	83.6%	80.6%	81.8%	77.7%	82.4%	78.0%

マルハニチロ株式会社

財務分析表	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
収益性分析						
ROE（自己資本純利益率）	12.3%	8.1%	4.8%	15.3%	13.9%	13.3%
売上高最終利益率	1.4%	0.8%	0.5%	1.8%	1.8%	1.8%
自己資本回転率	8.69	9.72	10.39	8.68	7.96	7.36
ROA（総資本経常利益率）	4.4%	2.4%	3.5%	5.6%	5.4%	4.8%
売上高経常利益率	2.5%	1.4%	1.9%	3.2%	3.0%	2.7%
総資本回転率	1.75	1.72	1.82	1.74	1.78	1.77
売上総利益率	11.5%	12.4%	13.2%	14.5%	13.6%	13.4%
売上原価率	88.5%	87.6%	86.8%	85.5%	86.4%	86.6%
売上高営業利益率	2.1%	1.0%	1.9%	3.0%	2.7%	2.4%
短期的支払能力分析						
流動比率	149.9%	110.3%	105.6%	123.3%	134.4%	146.9%
当座比率	43.3%	46.3%	44.5%	51.9%	60.1%	61.9%
長期的支払能力分析						
負債比率	394.3%	441.9%	446.4%	376.0%	326.3%	295.1%
自己資本比率	20.1%	17.8%	17.5%	20.1%	22.3%	24.1%
利息カバー比率	447.3%	438.9%	688.8%	1,427.2%	1,513.1%	1,440.2%
長期運用安定性分析						
固定比率	162.9%	256.0%	258.1%	220.9%	191.7%	176.3%
固定長期適合率	59.4%	89.9%	94.0%	80.8%	74.5%	69.8%

#### 4. 企業分析と経営比較

3社の財務諸表のデータを用いて、企業間比較を行う。

企業規模比較、収益性分析、財政状態分析、活動性分析の各観点から分析し、比較していく。

##### 企業規模比較

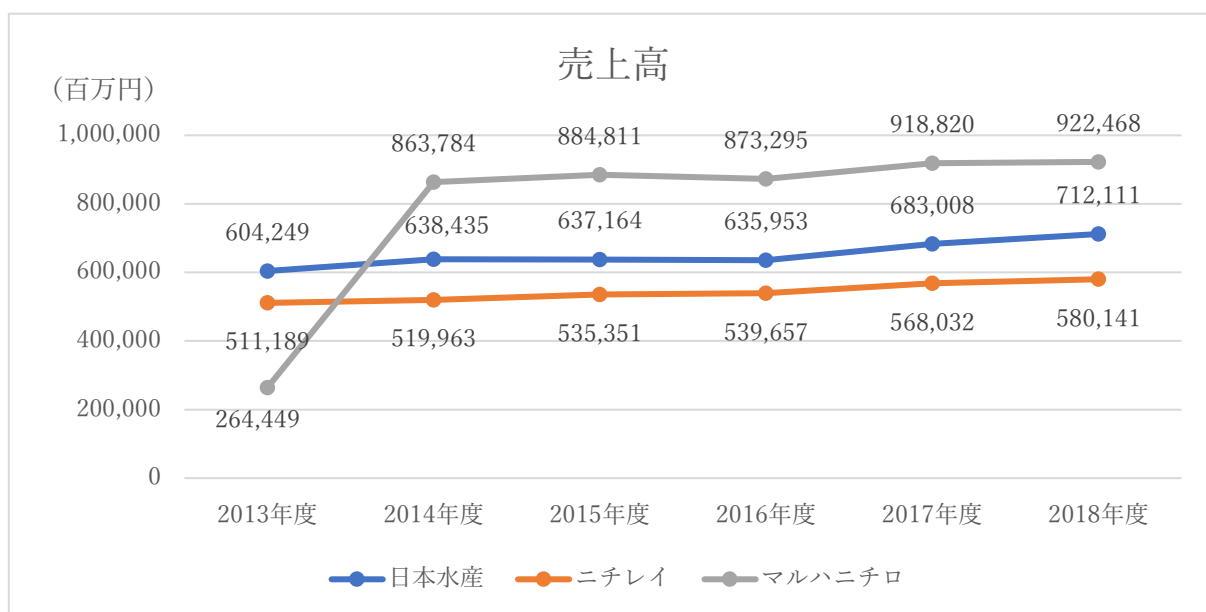
企業規模比較として、3社の売上高、営業利益、最終利益、資産合計、負債合計、純資産合計、利益剰余金、営業活動によるCF、投資活動によるCF、フリーCFの値を比較する。

##### 売上高

日本水産とニチレイの売上高は、2013年度から2018年度の過去6年間、ほぼ横ばいに推移しているといえる。

詳しく見ると、日本水産の売上高は2016年度から2018年度にかけてはやや増加傾向にあり、ニチレイ売上高は毎年少しずつ増加している。

一方、マルハニチロの売上高は、2014年度に企業統合した影響を受け、2013年度に比べて約4倍にまで増加している。



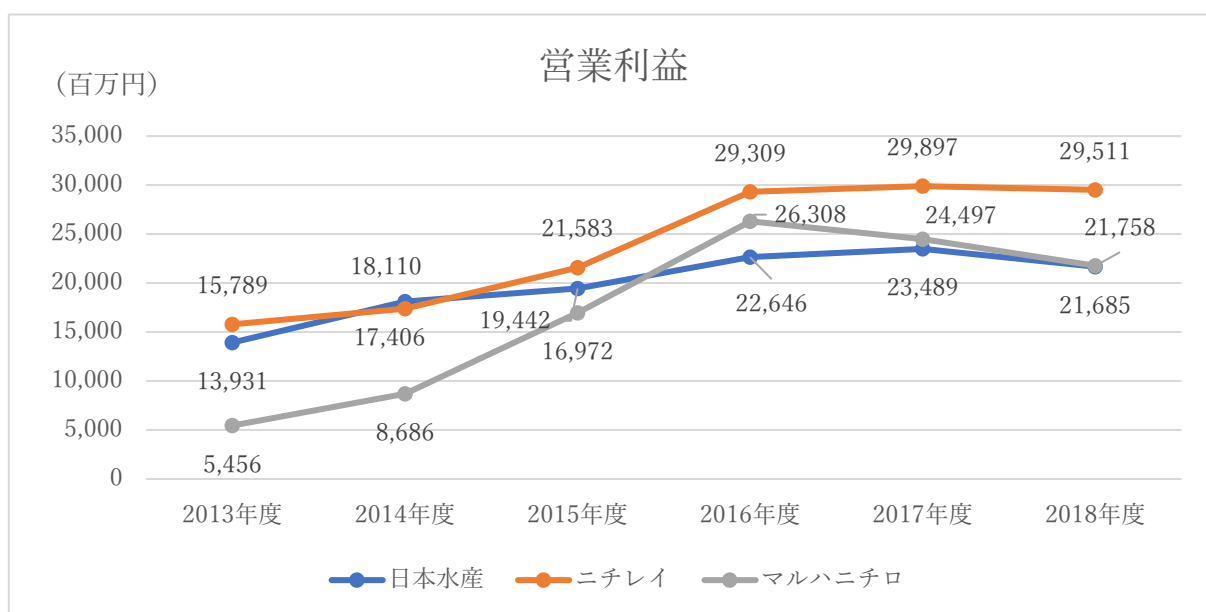
##### 営業利益

営業利益とは、企業の本業によって稼得した利益の金額のことである。つまり、企業が本業で儲かっているか儲かっていないかの業績を表す値である。

日本水産は、2013年度から2017年度までの5年間、着実に営業利益を伸ばしてきたが、2018年度は少し減額した。

ニチレイの営業利益は、3社の中で最も大きい。ただし、2014年度だけは日本水産に抜かれている。

マルハニチロの営業利益は、2013年度から2016年度にかけて大きく増加したが、その後は減少傾向にある。



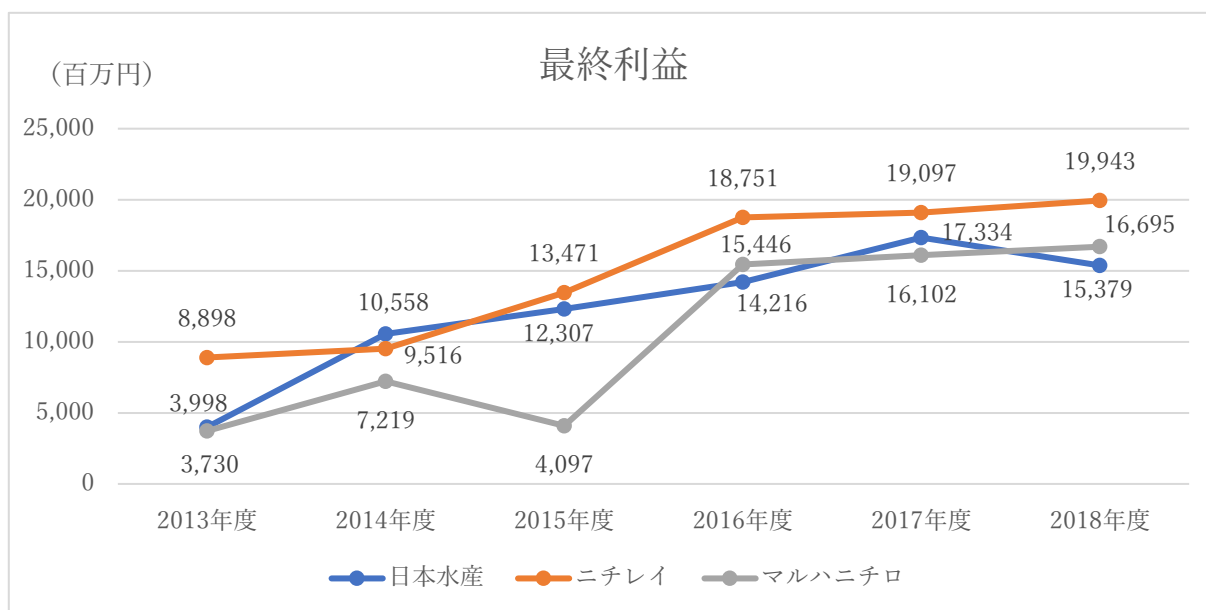
### 最終利益

最終利益とは、親会社株主に帰属する当期純利益のことである。

日本水産の最終利益は、2013年度から2017年度にかけて大きく増加したが、2018年度は少し減少した。

ニチレイの営業利益は過去6年間、毎年増加しており、2014年度以外は3社の中で最も多くの最終利益を上げている。

また、マルハニチロの営業利益は2015年度に減少したものの、6年間を通してみると、約5倍にまで増加している。

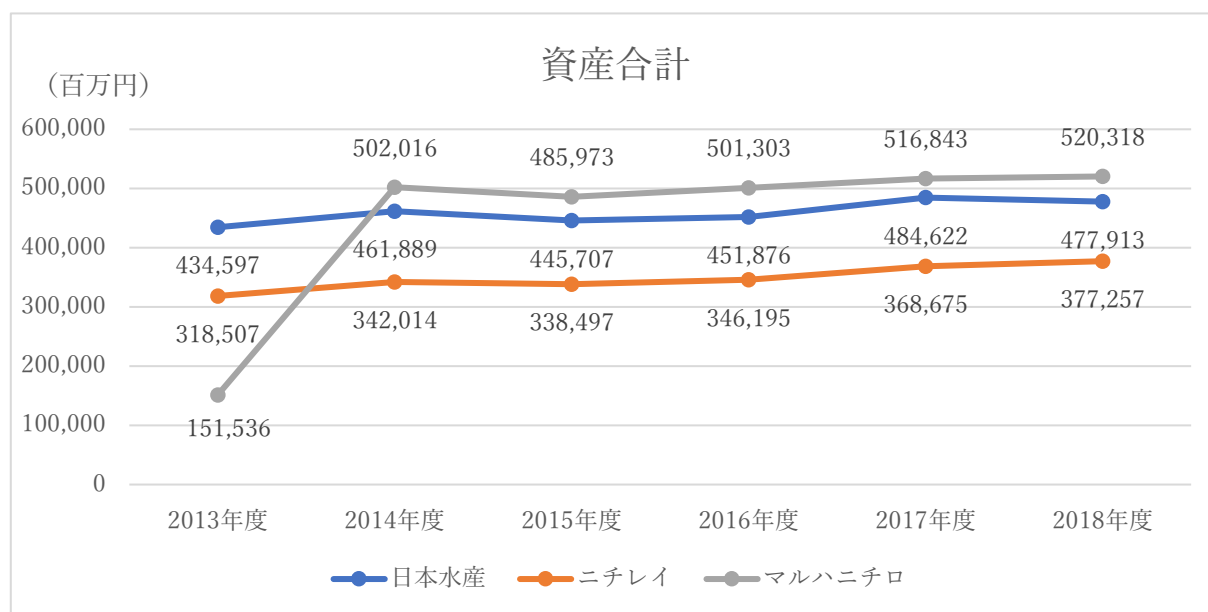


### 資産合計

資産とは、企業の経済的資源のことであり、流動資産、固定資産、繰延資産の3つに大別される。

日本水産とニチレイの資産は、2013年度から2018年度の過去6年間において、ほぼ横ばいで推移している。

一方で、マルハニチロの資産は、企業統合したことに影響を受け、2014年度に大きく増加し、その後は3社の中で最も多くの資産を保有している。



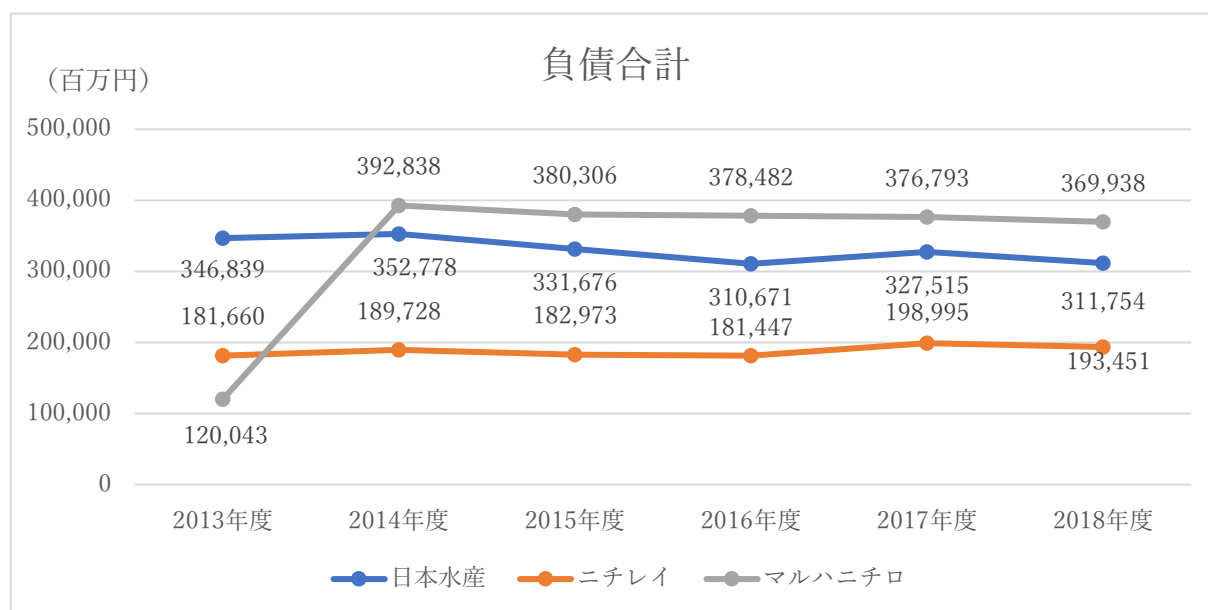
#### 負債合計

負債とは、企業が負っている、経済的資源を引き渡す義務のことであり、流動負債と固定負債の2つに大別される。

日本水産は、6年を通して、負債を少し減少させている。

ニチレイの負債は、この6年間ほぼ一定であり、2013年度と比べると、現在は少し増加しているが、それでも3社の中では最も抱えている負債が少ない。

マルハニチロの負債は、2014年度に大幅に増加し、その後少しずつ減少しているが、現在、3社の中では最も多くの負債を抱えている。





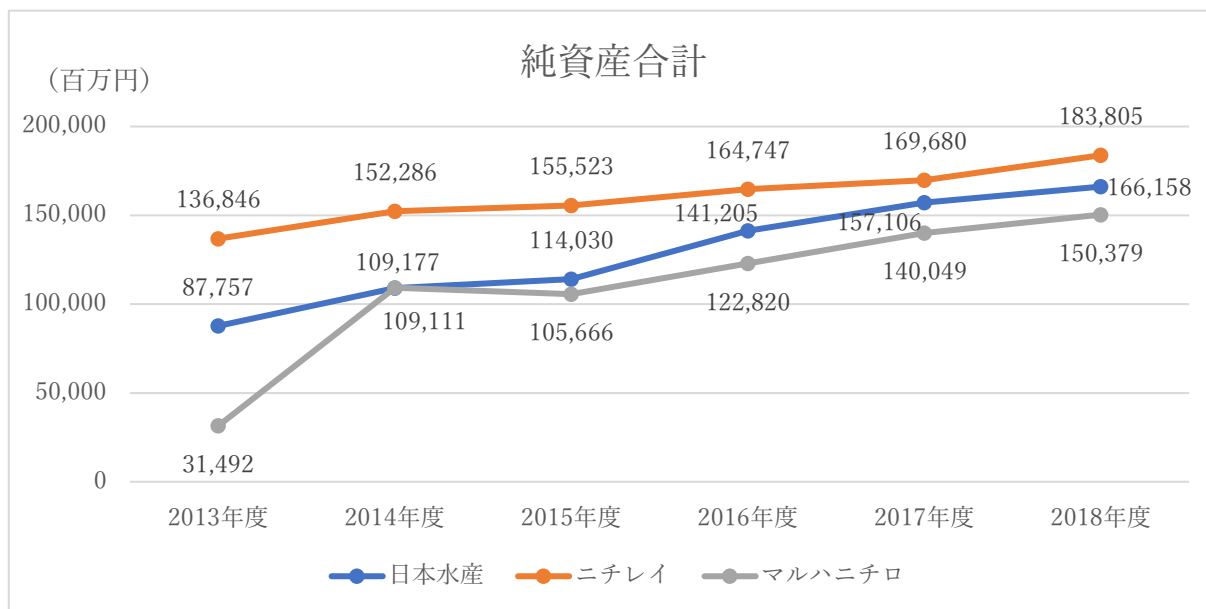
## 純資産合計

純資産とは、資産の総額から負債の総額を控除した残りの金額のことである。

ニチレイは、3社の中では2013年度からの6年間、常にトップを維持している。

2013年度から2018年度において、日本水産の純資産は、毎年着実に増加している。

また、この6年間で日本水産は約2倍、マルハニチロは約5倍も増加しており、2013年度時点では、約1,000億円と大きく広がっていた3社の差は、かなり小さくなっている。



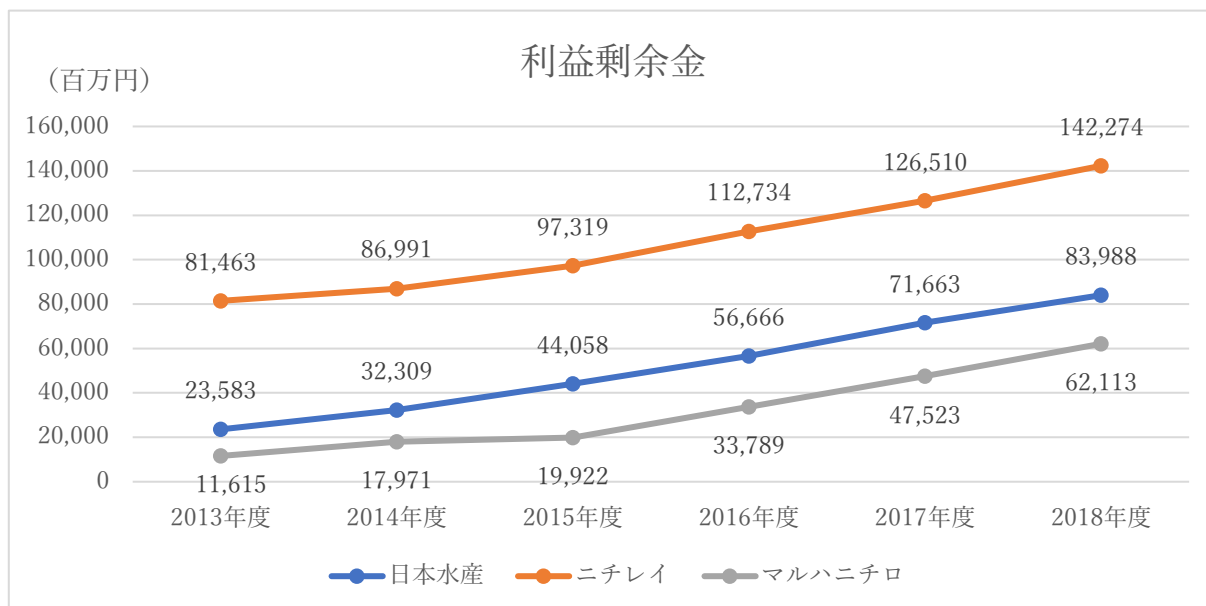
## 利益剰余金

利益剰余金とは、企業が過去から当期末までに計上した当期純利益のうち会社内に留保してある金額のことである。

過去6年間に於いて、3社とも増加傾向にある。

その中でも日本水産とニチレイの利益剰余金は、2013年度から2018年度にかけて約600億円増加している。

また、ニチレイは、2番目に利益剰余金が多い日本水産に対し、常に約500億円の差をつけてトップを維持している。

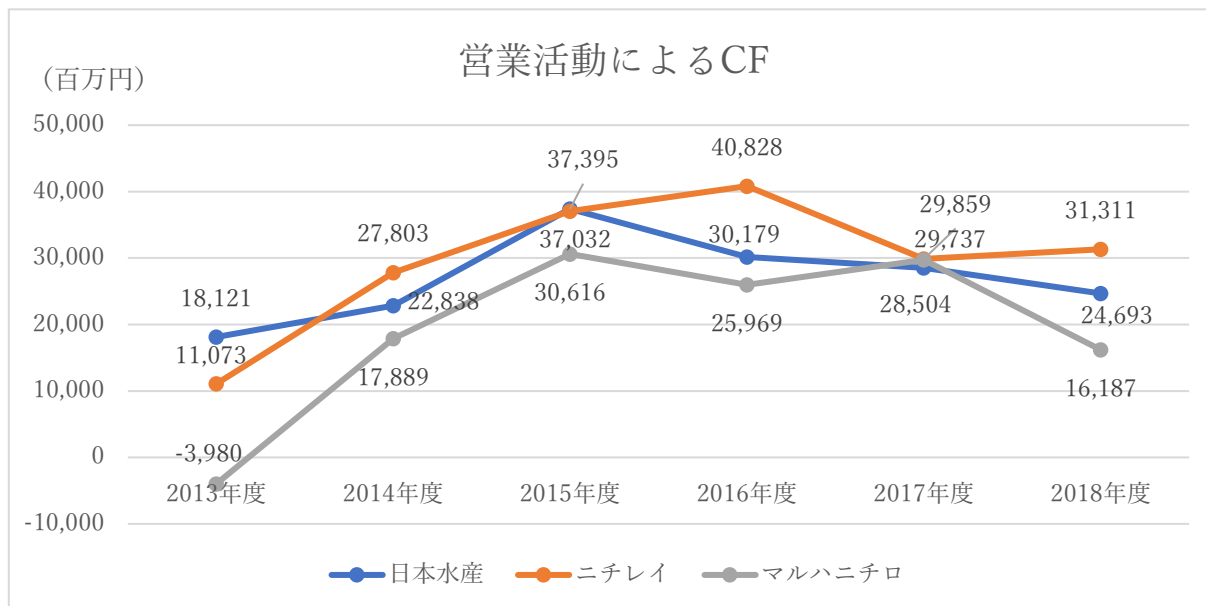


## 営業活動による CF

営業活動による CF とは、本業に関する活動において生じた収入と支出のことである。

2013 年度から 2015 年度にかけては、3 社とも大きく増加したが、2016 年度に増加したのはニチレイだけであり、日本水産とマルハニチロは減少した。

また、2013 年度から 2016 年度の期間では、3 社の間には多少の差があったが、2017 年度時点ではその差は縮小し、そして、2018 年度になるとまた差が広がり始めた。ニチレイは増加し、日本水産とマルハニチロは減少している。

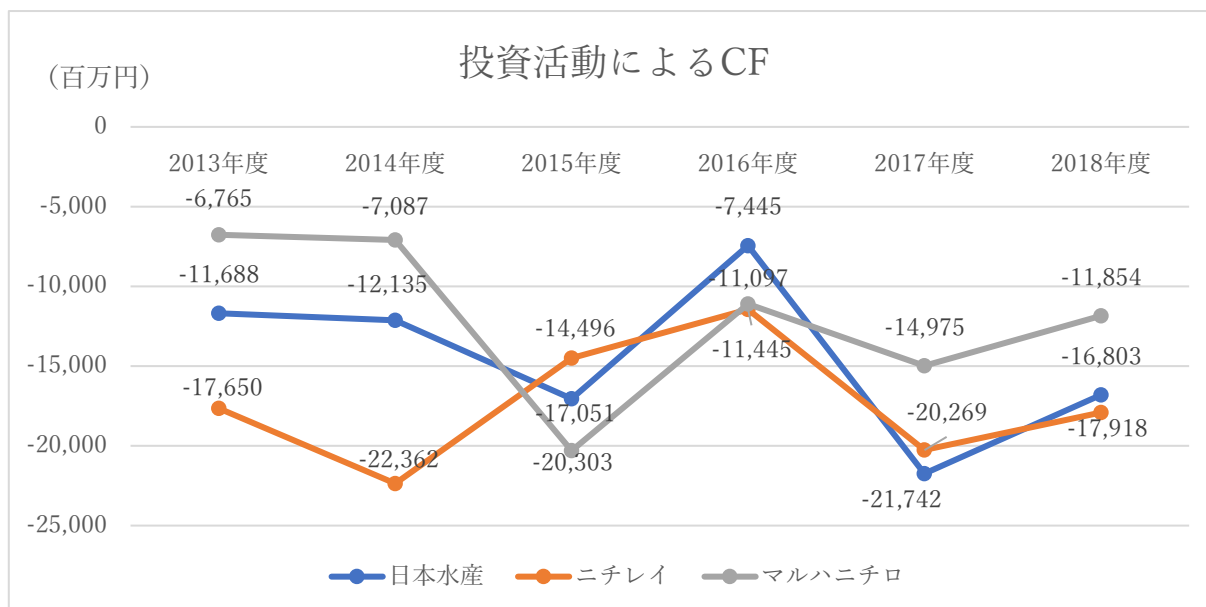


## 投資活動による CF

投資活動による CF では、値が小さくなるほど投資を盛んに行っていることになる。

よって、全体の傾向として、2016 年度と 2018 年度は投資に消極的で、逆に 2017 年度は積極的に投資が行われたといえる。

また、ニチレイだけが 2015 年度に投資を減らしている。

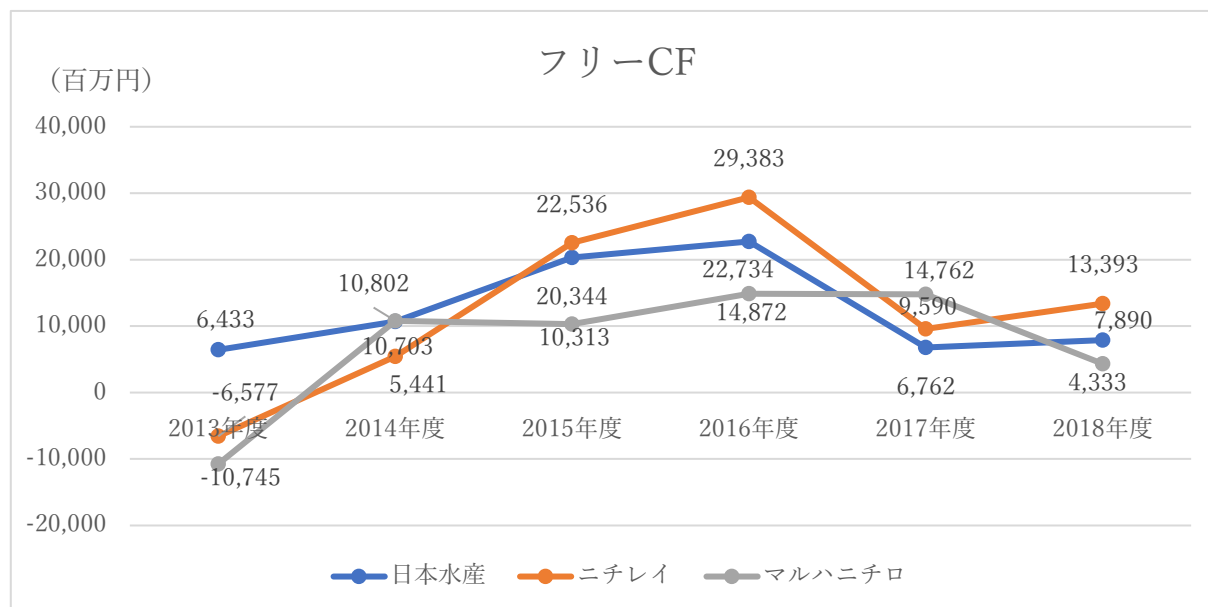


## フリーCF

フリーCFとは、一会計期間の間に創出した、会社が自由に使用できるキャッシュのことである。「営業によるCF+投資活動によるCF」で計算することができる。

日本水産とニチレイのフリーCFの値は、2016年度にかけて大きく増加したが、2017年度には大きく減少している。

一方、マルハニチロは、2016年度から2017年度にかけては、少しの減少で抑えることができたが、日本水産とニチレイが増加した2018年度には減少した。



## 収益性分析

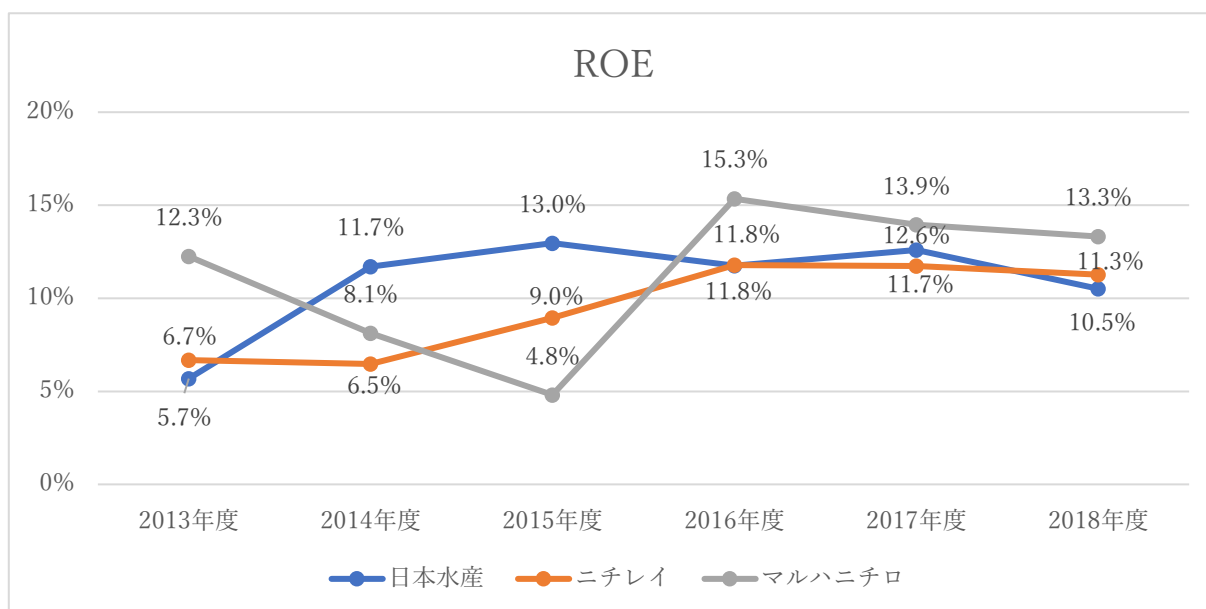
収益性分析として、3社のROE、ROA、売上高最終利益率、売上高原価率を比較する。

## ROE

ROEとは、自己資本純利益率のことであり、企業集団の親会社株主にとっての資本利益率を意味する。つまり、投資した資金に対してどのくらい収益を上げたかを示すため、株主にとって重要な指標であり、一般的には10%以上であれば優良企業であるとされている。

日本水産とニチレイのROEの値は、この6年間において似た動きをしているが、この2社の違いは、2014年度から2015年度にかけての動きに表れている。2014年度に大きく増加した日本水産に対し、ニチレイは少し減少している。

また、2013年度から2015年度にかけて、マルハニチロのROEの値は大きく減少したが、その後回復し、その結果、2017年度以降の3社の値は近似している。

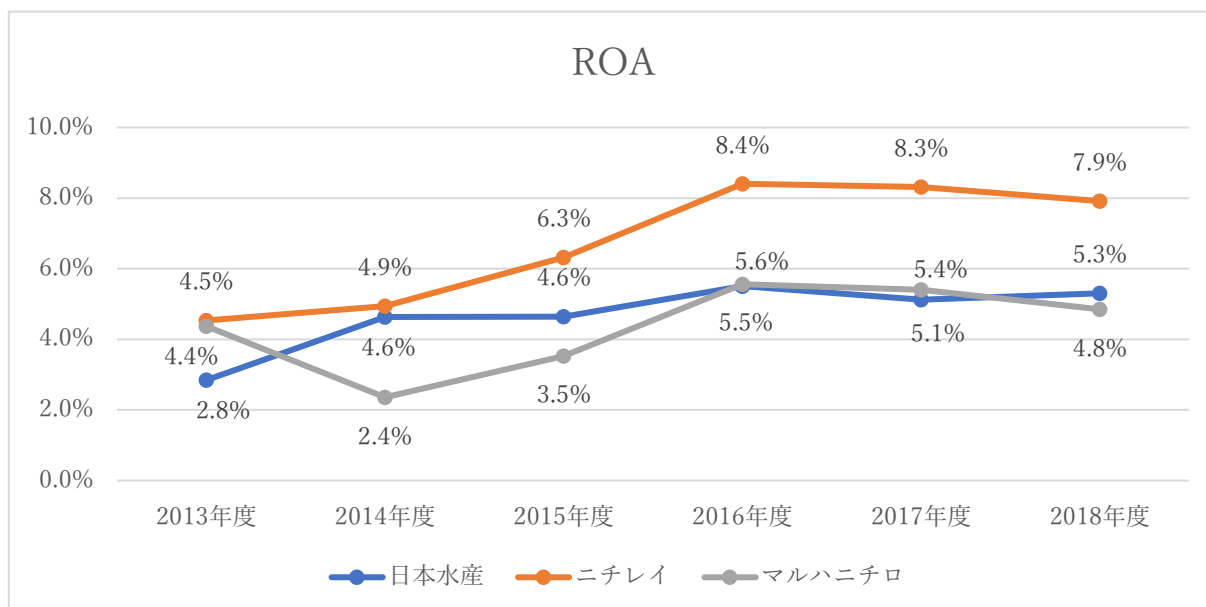


## ROA

ROA〔経常利益〕とは、総資本経常利益率・総資産経常利益率のことであり、企業の資金提供者全体にとっての資本利益率を意味する。つまり、企業が資産をどれだけ効率よく運用しているかを示すため、株主にとって重要な指標であり、一般的には5%以上なら投資対象になる企業であると考えられている。

過去6年間において、ニチレイは常にトップを維持しており、3社の中では最も優良企業であると認められる。

また、2016年度以降の日本水産とマルハニチロのROAの値は、かなり近似している。



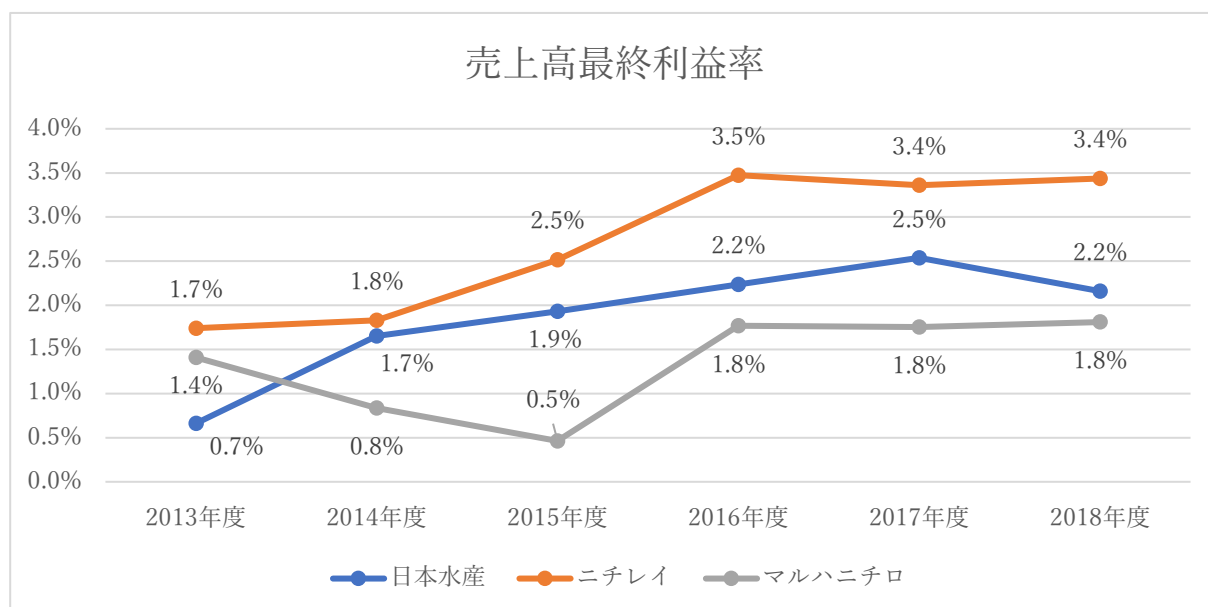
## 売上高最終利益率

売上高最終利益率は、値が大きいほど収益性が高いことを意味するため、より値が大きい方が望ましいといえる。

冷凍食品業界の売上高最終利益率は、比較的低いことがわかる。

2013年度からの6年間において、常にニチレイの売上高最終利益率が最も高い。

このことから、ニチレイは、この3社の中では最も収益率が高い企業といえる。



### 売上高原価率

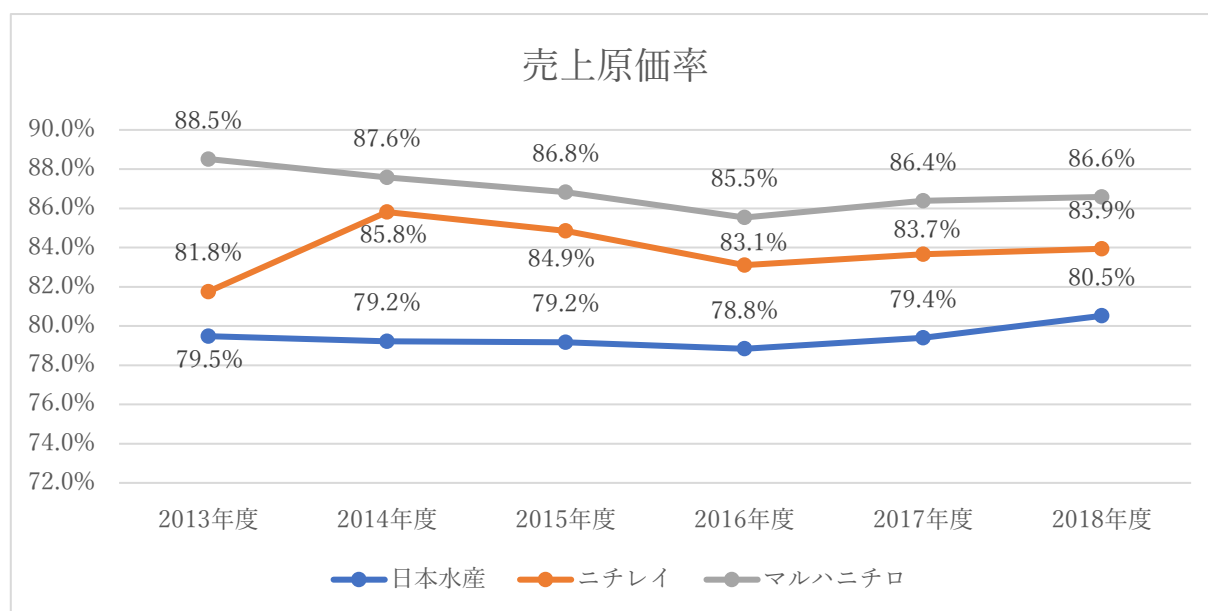
売上原価率とは、販売した商品の仕入原価や販売した製品の製造原価である売上原価を、売上高で除した値のことである。つまり、売上原価率は低ければ低いほど、儲けが出やすい企業であるといえる。

3社とも70～80%台を推移していることから、全体的に原価率が高い傾向があるといえる。

2013年度から2018年度の6年間において、日本水産は最も低い売上原価率を維持し続けている。

また、日本水産とニチレイの2018年度の値は、2013年度の値に比べて高くなっている。

対してマルハニチロは、過去6年間を通して、常に3社の中で最も高い売上原価率となっているが、企業努力によって、2018年度の値は2013年度に比べて、少し小さくなっている。



## 財政状態分析

財政状態分析として、3社の自己資本比率と固定比率を比較する。

### 自己資本比率

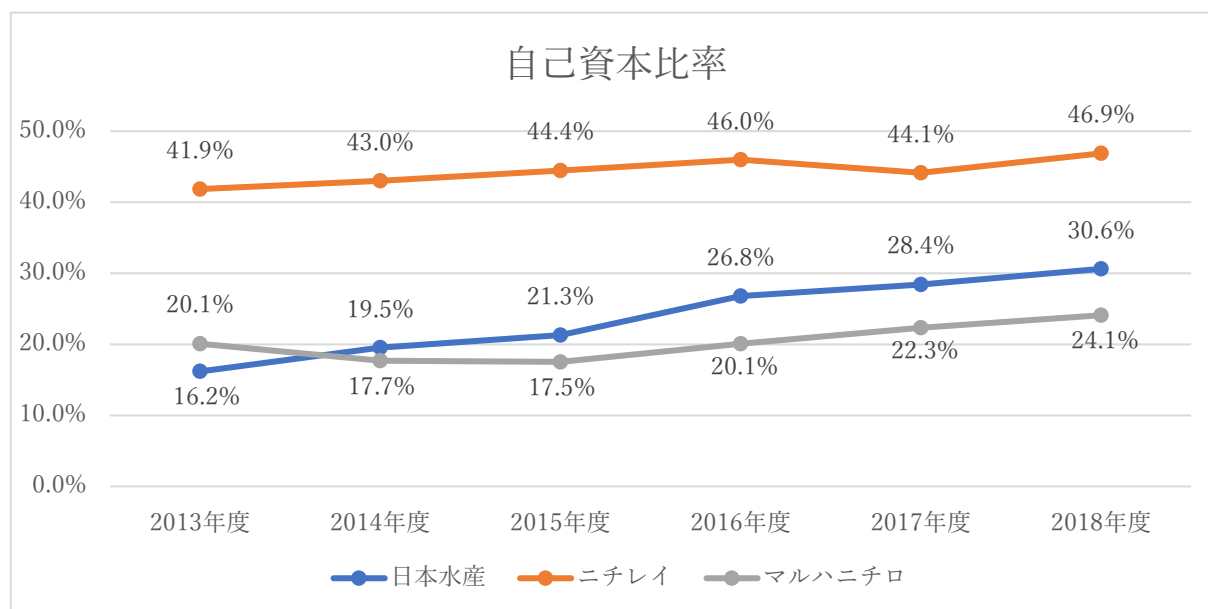
自己資本比率が低いほど、他人資本の影響を受けやすく、不安定な経営であるといえる。逆に、自己資本比率が高いほど、企業の経営は安定し、倒産しにくい企業であるといえる。

ニチレイの自己資本比率は、過去6年間を通して、安定して40%以上となっている。よって、この3社の中では、ニチレイが最も安定した経営を行っているといえる。

また、日本水産の自己資本比率は、過去6年間を通して常に増加しており、2018年度の値は、2013年度の値に比べて、約2倍にまで増加している。

一方で、ニチレイとマルハニチロの自己資本比率は、緩やかな増加傾向にあるといえる。

マルハニチロは、倒産しにくい、安定した企業経営を目指して、今後さらに自己資本比率を高めていくための企業努力が必要である。

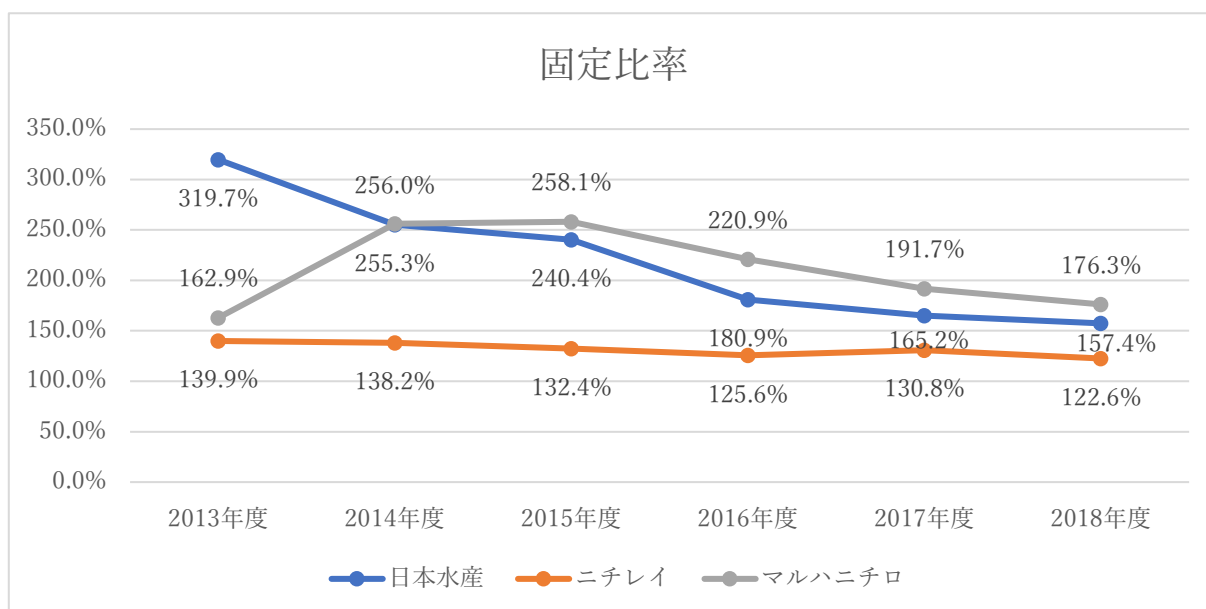


### 固定比率

固定比率の値は、低いほうがより財務安全性が高いといえる。また、100%以下が望ましいとされている。

3社とも、2013年度から2018年度において、値が常に100%以上となっているため、あまり財務安全性が高いとはいえないが、ニチレイは、継続して最も低い固定比率を維持しているため、3社の中では最も財政状態が良いといえる。

また、日本水産は、2013年度から2018年度の6年間、毎年値を減少させており、当初大きく開いていたニチレイとの差も、年々縮小させている。



## 活動性分析

活動性分析として、3社の自己資本回転率を比較する。

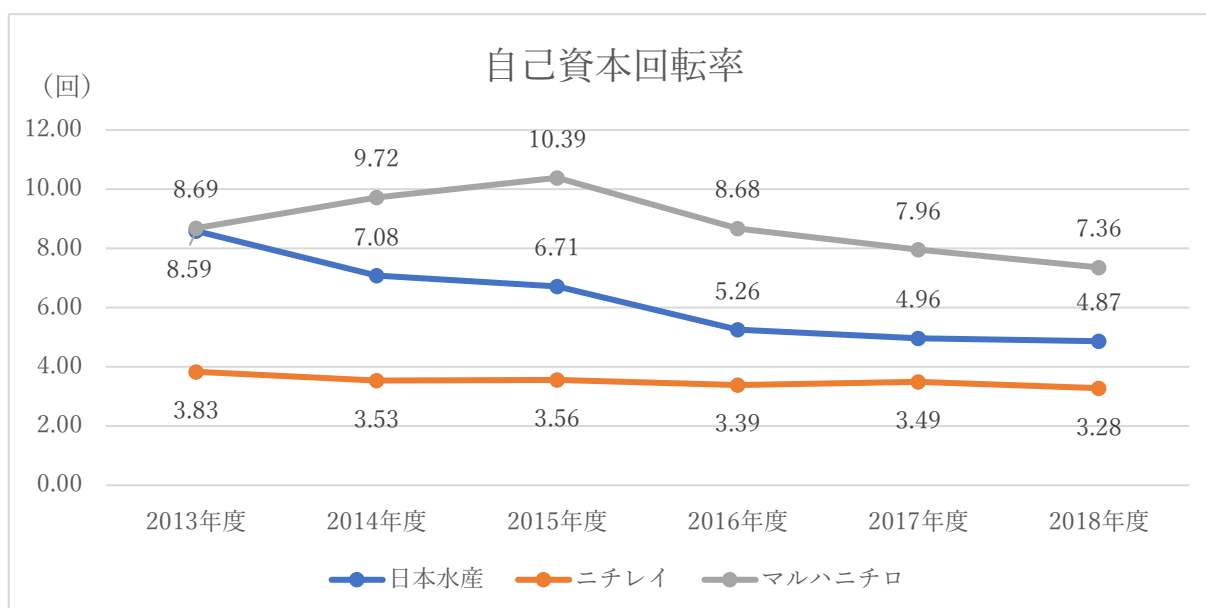
### 自己資本回転率

自己資本回転率とは、自己資本の何倍の売上高を得ているかを示す指標である。つまり、値が大きいほうが、企業の活動性が高いといえる。

2013年度から2018年度の6年間に於いて、常にマルハニチロ、日本水産、ニチレイの順に自己資本回転率の値が大きい。よって、3社の中ではマルハニチロが最も活動性が高い企業である。

また、2013年度時点ではマルハニチロと並んでいた日本水産の自己資本回転率は、この6年間、毎年減少している。

一方、この6年間で大きく変化してきた日本水産とマルハニチロに対して、ニチレイはほとんど変化していない。



## 業界シェア

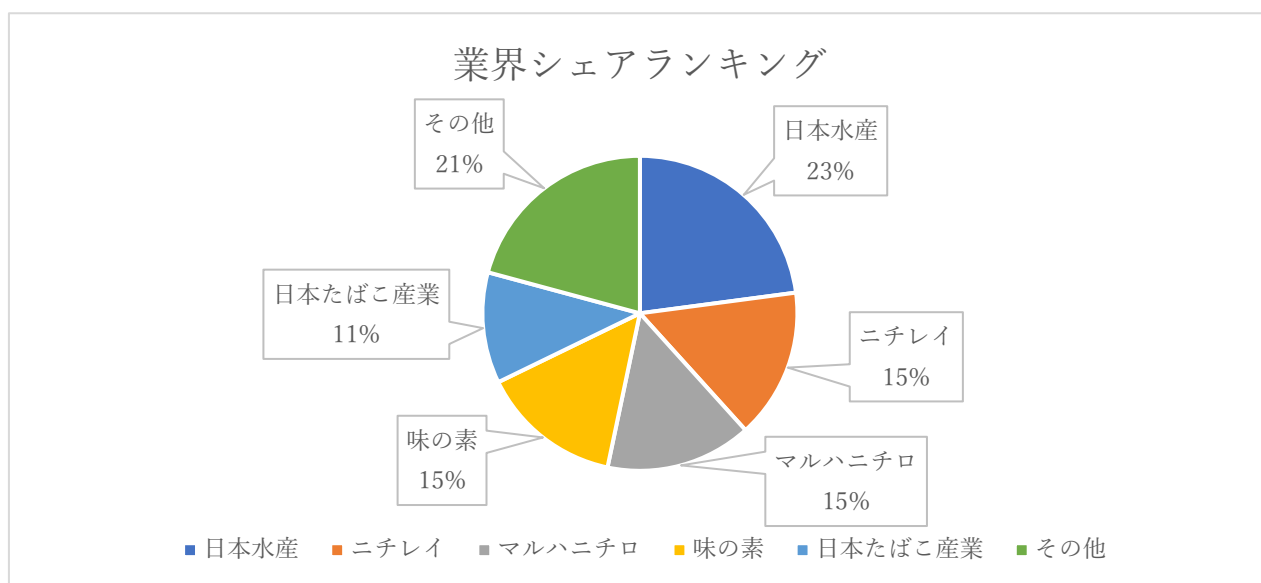
2017年から2018年の冷凍食品業界の業界規模は、1兆4,322億円である。

また、各社のシェアについては、以下の通りである。

右の表と下のグラフは、2017年から2018年における各社の売上高を基準に作成されたものである。また、冷凍食品以外も扱う企業については、全体の売上高のうち、冷凍食品に関する売上高のデータのみを使用している。

これらを見ると、日本水産が22.9%で業界シェア1位であることがわかる。それに続くニチレイ、マルハニチロ、味の素は15%前後で、ほぼ同じくらいのシェアを占めているということがわかる。

順位	企業名	シェア
1	日本水産	22.9
2	ニチレイ	15.4
3	マルハニチロ	15.0
4	味の素	14.5
5	日本たばこ産業	11.4
	その他	20.8





## 5. まとめ

ここまで、企業規模比較、収益性分析、財政状態分析、活動性分析の各観点から日本水産株式会社、株式会社ニチレイ、マルハニチロ株式会社の3社を表やグラフを用いて比較してきたが、各社それぞれの特徴があり、どの企業が優れているとは一概には言えない。

ただ、総合的に判断すると、ニチレイが3社の中で最も優良企業であるといえる。

日本水産株式会社の特徴は、変化の幅が小さいことである。例えば、売上高や資産合計、売上原価率、などの値は、この6年間で大きな変化は見られない。

さらに、売上原価率では、3社の中で最も低い値を維持していることも特徴である。企業にとって、原価率を下げることは、より多くの利益を上げるために欠かせないことであり、企業を比較する場合、重要な項目の1つとなる。

また、冷凍食品業界におけるシェアが、2位以下に大きな差をつけて1位であることも大きい。

株式会社ニチレイの特徴は、利益剰余金が多く、3社の中で自己資本比率が最も高いことである。つまり、3社の中では最も倒産するリスクが低く、優良企業であるといえる。

その他にも、営業利益や最終利益、純資産合計、ROA、売上高最終利益率の値は、3社とも企業成長している中で常にトップとなっているのも特徴である。

また、売上高や負債合計、固定比率の値など、日本水産と同様に、そこまで大きく変化しない値が多く、安定しているという印象を受ける。

一方で、自己資本回転率の値が小さく、企業の活動性は高くないといえる。

マルハニチロ株式会社の特徴は、2014年にグループ内の企業統合により、企業規模が大きく変化したことである。例えば、売上高や営業活動によるCFの値は2014年を境に大きく増加している。

さらに、自己資本回転率が3社の中で最も高いため、活動性の高い企業であるといえるが、これは自己資本比率が低いことが影響していると捉えることもできるため、自己資本比率を高めていけるかどうかは今後の課題である。

また、グループ企業全体における売上高の値で比較すると、2014年以降、3社の中で最も大きくなっている。冷凍食品業界におけるシェアは3位であるということを考慮すると、他の分野での売り上げが多いということになる。

このように、各社それぞれの特徴があり、判断基準によっては、ニチレイよりも日本水産やマルハニチロの方が優れている場合もある。

しかし、業界内に突出した企業がなく、複数の企業が均衡しているという状況は、その業界にとって、とても良いことであると言い換えることができる。

つまり、その業界内では独占や寡占のような状態は起きておらず、複数の企業が競争し合っているということである。企業間の競争が激しくなればなるほど、よりよい商品やサービスが生まれ、消費者にとって望ましい状態となる。

近年の業界規模の拡大によって、冷凍食品業界はさらなる競争が見込まれる。これからの発展に期待したい。

## 参考文献

日本水産株式会社 ホームページ<[www.nissui.co.jp](http://www.nissui.co.jp)>

株式会社ニチレイ ホームページ<[www.nichirei.co.jp/](http://www.nichirei.co.jp/)>

マルハニチロ株式会社 ホームページ<<https://www.maruha-nichiro.co.jp/home.html>>

業界動向サーチ<<https://gyokai-search.com/3-chilled-food.html>>